

基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】の修正について

諮問した素案
<p>基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】</p> <p>未来の新座市を、誰もが健やかに育ち、生きがいを持って暮らすことができるまちにするためには、それぞれのライフステージにおいて自らの可能性を伸ばすことができる環境づくりを進めていくことが大切です。</p> <p>このため、子どもたちが、家庭や地域でのびのびと学ぶことができる機会の充実を図るとともに、安心して自分の将来に向かって学習できる教育環境づくりを推進します。</p> <p>また、生涯にわたって学び、その成果をいかすことができる機会の充実を図るとともに、地域の文化資源の保全と活用に取り組みながら、文化・スポーツに親しみやすい環境づくりを推進します。</p>
<p>【基本政策推進のための施策領域】</p> <p>○就学前教育 ○学校教育 ○青少年健全育成 ○生涯学習 ○文化芸術 ○スポーツ・レクリエーション</p>

委員からの意見
<p>基本政策2は、1段落目に「誰も」があるので、全ての世代を対象としているとの認識だが、2段落目は「このため、子どもたちが」との文言から始まるため、子どもを対象にした政策となり、さらに3段落目は再度全ての世代を対象としているので、整理した方がよいのではないかと示唆されている。</p>

事務局による修正案
<p>基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】</p> <p>未来の新座市を、子どもたちが健やかに育ち、誰もが生きがいを持って暮らすことができるまちにするためには、いつまでも自らの可能性を伸ばすことができる環境づくりを進めていくことが大切です。</p> <p>このため、子どもたちが、家庭や地域でのびのびと学ぶことができる機会の充実を図るとともに、安心して自分の将来に向かって学習できる教育環境づくりを推進します。</p> <p>また、生涯にわたって学び、その成果をいかすことができる機会の充実を図るとともに、地域の文化資源の保全と活用に取り組みながら、文化・スポーツに親しみやすい環境づくりを推進します。</p>
<p>【基本政策推進のための施策領域】</p> <p>○就学前教育 ○学校教育 ○青少年健全育成 ○生涯学習 ○文化芸術 ○スポーツ・レクリエーション</p>

事務局の考え方
<p>【基本政策2の内容を修正】</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、1段落目の文章の主語を整理し、主語である「誰も」を、「子どもたち」と「誰も」にそれぞれ分けることで、子どもを対象とする2段落目、全ての世代を対象とする3段落目のへのつながりが明確になるよう修正したいと考えております。</p> <p>また、1段落目の主語を「子どもたち」に修正することに伴い、子どもから大人に至るまでの時の流れが表現できるよう、「それぞれのライフステージにおいて」を「いつまでも」に修正したいと考えております。</p>



各施策領域の修正について

1 就学前教育

委員からの意見	事務局の考え方
<p>【意見①】 基本方針の中に、「幼稚園」、「保育園」という用語は入っているが、「認定こども園」を入れる考えはないか。</p>	<p>【素案のとおり】 幼保小連携の考えから「幼稚園・保育園・小学校」との表記になっているものであり、明記されていないものの認定こども園や小規模保育施設などを市の取組から省く考えはありませんので、修正はせず、素案のとおりとしたいと考えております。</p>

2 学校教育

委員からの意見	事務局の考え方
<p>【意見②】 基本計画の検討資料の中に、「ICT教育を充実させる」という記載がある。オンライン授業による弊害といった記載もあると良いのではないか（例えば、対面での授業やアクティブラーニングを補完する意味でオンライン授業を活用していくなど）。</p>	<p>【素案のとおり】 ICT教育については、国を挙げて推進しているものであり、コロナ禍によって浮き彫りとなった学校の授業における課題解決に向けても、今後も更なる活用を図っていくこととしているため、素案のとおりとしたいと考えております。</p>
<p>【意見③】 「世界で活躍できる」という記載など、グローバルの視点についても入っているも良いのではないか。</p>	<p>【素案のとおり】 意見④のとおり、グローバルの視点については、学校教育の中で身に付けることを目指す普遍的な能力・資質であるとの観点から、基本政策への改めでの記載は不要として、素案のとおりとしたいと考えております。</p>
<p>【意見④】 グローバルな視点は、あえて言葉として使用しなくても、学校が目指す子ども達に身に付けてもらいたいものとして普遍的なものであり、地域、環境、時代を問わない必要な力として含まれているものと考えられる。目指している能力・資質はグローバル化も含まれている普遍的な力なのではないかと思う。</p>	
<p>【意見⑤】 自然から教わるという視点が抜けているものと感じる。新座市には自然が多く残っているため、そういうものから教わるエコジカルな教育が必要になってくると思う。新座の持っている特色は自然なのだから、この視点も加えるべきである。</p>	
<p>【意見⑥】 基本計画の検討資料の中には、自然環境をいかした体験学習などについて言及されており、基本計画等の策定の中でも検討した方が良いのではないか。</p>	<p>【基本計画等の策定に当たっての参考】 学校教育農園の活用など、自然環境をいかした教育は欠かせないものであると認識しております。そのため、今後も具体的な施策について検討してまいりたいと考えておりますので、基本構想ではなく、基本計画等の策定に当たっての参考とさせていただきます。</p>

3 青少年健全育成（意見なし）

4 生涯学習

委員からの意見	事務局の考え方
<p>【意見⑦】 コロナ禍により、施設が使用できないことから、生涯学習活動が制約されている状況にある。生涯学習活動をする方の高齢化も進んでおり、オンライン環境を整備できるようサポートが必要となる。メールを使うことすら難しい高齢者もあり、どうやってICT化をサポートしていくかが大切である。文化協会の加入団体も減ってきている。</p>	<p>【基本計画等の策定に当たっての参考】 公民館などの生涯学習活動の場におけるWi-FiなどのICT環境の整備が遅れていることや高齢者がICT環境に慣れるためのスマートフォン、LINE活用の初心者向け講座が非常に必要があることは認識しております。そのため、これらについては施策として充実を図る必要があると考えておりますので、基本構想ではなく、基本計画等の策定に当たっての参考とさせていただきます。</p>

5 文化芸術

諮問した素案	事務局による修正案
<p>誰もが文化芸術活動に参加しやすい機会の充実を図るとともに、地域文化を継承・発展させるまちづくりを推進します。また、地域の歴史的資産である文化財の保存・活用を通じて、地域への愛着を育みます。</p>	<p>誰もが文化芸術活動に参加しやすい機会の充実を図るとともに、伝統的な地域文化を継承・発展させるまちづくりを推進します。また、地域の歴史的資産である文化財の保存・活用を通じて、地域への愛着を育みます。</p> <p>【意見⑧⑨⑩】 を踏まえ修正</p>

委員からの意見	事務局の考え方
<p>【意見⑧】 グローバル化の視点を加えてほしいと考える。海外のビジネスマンが日本の茶道を勉強している状況もある。新型コロナウイルスにより美術館にも観に行けなくなってきている。新座市の文化芸術の発信として、グローバルの視点は必要である。</p>	<p>【基本方針の内容を修正】 御意見⑧～⑩のとおり、文化芸術の振興に当たっては、グローバルな視点を持つと共に、日本の伝統文化を大切にしていける必要があり、こうした視点により、市としても文化芸術振興のための取組を進めていく必要があると考えます。 これを踏まえ、素案を上記修正案のとおり修正したいと考えております。修正後の文章の考え方としましては、1文目を広義での芸術・文化の振興、2文目を大和田囃子や中野の獅子舞など地域に根付く文化（財）の振興や保全について意図した内容にしようとするものです。</p>
<p>【意見⑨】 グローバルを学ぶためには日本の文化を学ぶ必要がある。新座市だけでなく日本を大切にする文化を訴えていただけたら嬉しいと思う。世界がある中の日本であり、日本を知らなければ世界にも出ていけない。日本を学ぶことをしっかりしてほしいと思う。</p>	
<p>【意見⑩】 伝統という言葉がうまく入れることができれば良いと思う。</p>	

6 スポーツ・レクリエーション（意見なし）